

## 福井市との包括連携事業

## 森田公民館Webサイトのリデザイン

仁愛女子短期大学 教授 田中 洋一

福井市と仁愛女子短期大学との包括連携協定に伴う事業の一つに「ボランティア団体等のWebサイト企画・制作」を予定していましたが、2015年度は森田公民館Webサイトのリデザインをすることにしました。この「リデザイン」とは、既存サイトの見た目を改善するだけでなく、運営方法等の計画を見直すことも含めています。福井市森田公民館から依頼されたWebサイト・リデザインの目的は下記の2つです。

①多様な人に多くの情報を届け、閲覧者を増やすこと。②Webを通じて地域活性化を図ること。

生活情報専攻田中ゼミ生3名が森田公民館Webサイト・リデザインを担当することになり、福井市等の公民館Webサイトやソーシャルメディア（FacebookやTwitter）を活用した公的機関Webサイトを調査し、提案企画をまとめました。5月～7月にかけて月1回程度行った、森田公民館主事の方やWebサイト更新担当者の方とのミーティングを通して、要望や課題を抽出しました。要望は、主催事業の活動を写真で閲覧してもらうため、簡単に更新できるアルバムの作成がありました。課題は、下記の2つがありました。

①更新担当は公民館主事ではなく、地域のシニアボランティアであること。②月間情報の更新日は毎月10日くらいであること。

各団体から情報を収集するタイミングを月初めから月末へ、広報紙の運用スケジュールを変更することにより、課題②を解決し、月初めには月間情報を更新可能としました。その他、要望や課題①を解決するために下記3点を行いました。①ソーシャルメディアを活用したWebサイトを制作しました。②ジャストシステム社のホームページ・ビルダー20を用いたアルバムやトップページを制作しました。③森田公民館主事の方に対して運営方法（PC操作等）を指導しました。運営マニュアルも制作しています。①と③の例としては、森田公民館のFacebookとTwitterアカウントを作成し、11月に主事の方へ操作のレクチャーを行いました。

2016年度からは、パソコンボランティアサークルが引き継いで、更新等を行う予定です。



主事の方への操作指導



Webサイト更新担当者とのミーティング



Facebook ページ